

遠隔点呼(7月～9月開始事業者)の 実施に係る承認について

令和4年度 第1回「運行管理高度化検討会」

遠隔点呼制度の確認の状況（令和4年5月31日締め切り分）

確認結果

申請のあった23事業者 31実施営業所等（運行管理者側） 45被実施営業所等（運転者側）について要件「適」と判断

確認「適」内訳

	トラック	バス	タクシー
事業者数	13	8	2
実施営業所等数	13	14	4
被実施営業所等数	14	27	4

確認状況

遠隔点呼実施要領 Ⅲ 機器・システムの要件(12項目)及びⅣ 施設・環境要件(4項目)につき
全事業者の現地確認を実施

	機器・システムの要件
1	カメラ・モニターの要件
2	アルコール検知器の要件
3	運行管理者の生体認証機能の要件
4	運転者の生体認証の要件
5	遠隔点呼に必要な情報の共有に関する要件
6	運転者の疲労・疾病・睡眠不足等を平常時と比較して確認できる機能の要件
7	車両の日常点検の確認結果を確認できる機能の要件
8	運転者への伝達事項を確認できる機能の要件
9	点呼結果の電磁的記録及び共有、保存に関する要件
10	機器故障時の記録、保持に関する要件
11	点呼結果及び機器故障記録の削除、修正に関する要件
12	点呼結果及び機器故障記録の出力に関する要件

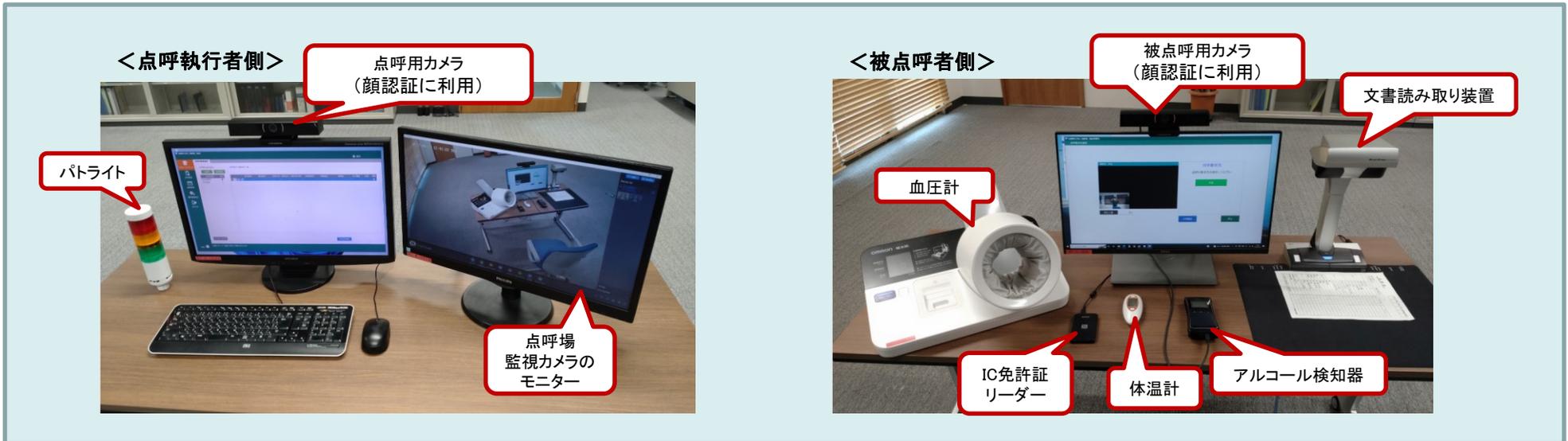
	施設・環境要件
1	環境照度確保の要件
2	監視カメラ等の設置の要件
3	通信環境の整備の要件
4	通話環境の整備の要件

(参考) 申請のあった遠隔点呼機器構成例

A社

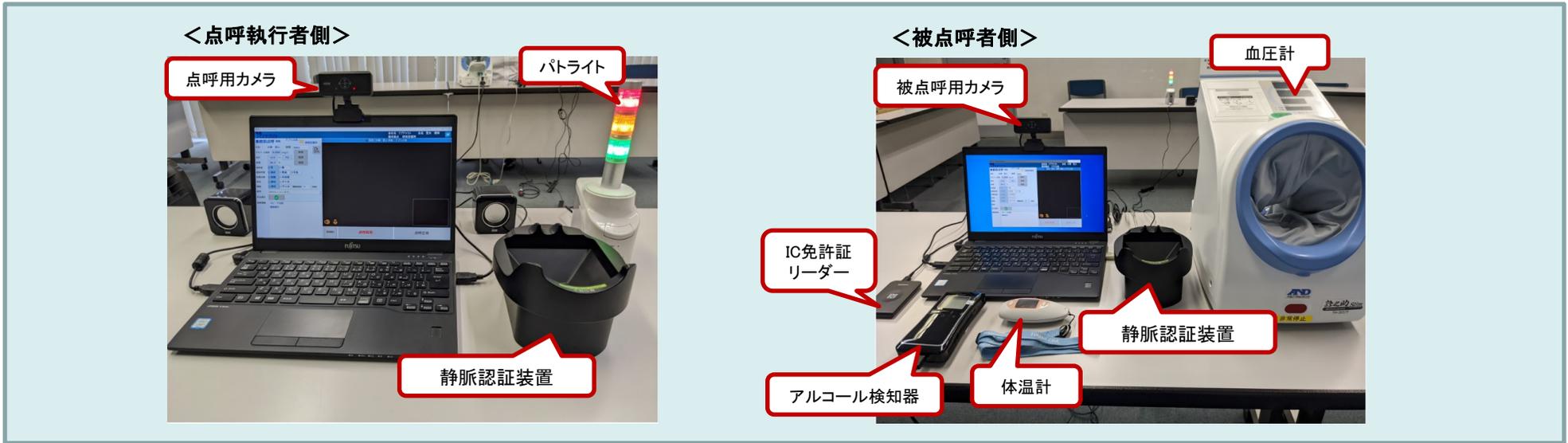


B社

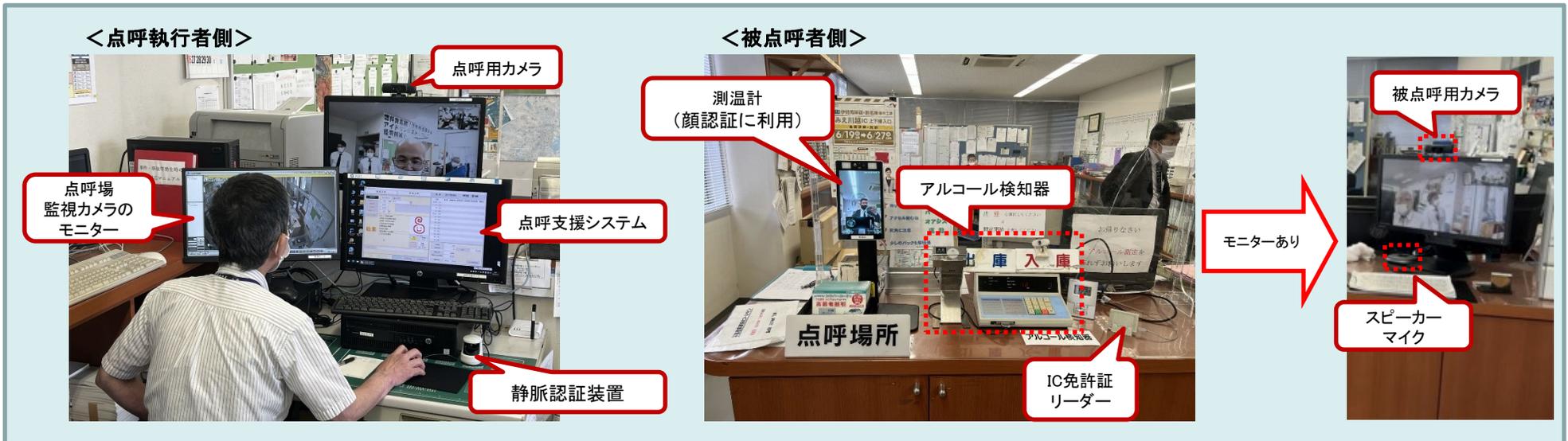


(参考) 申請のあった遠隔点呼機器構成例

C社

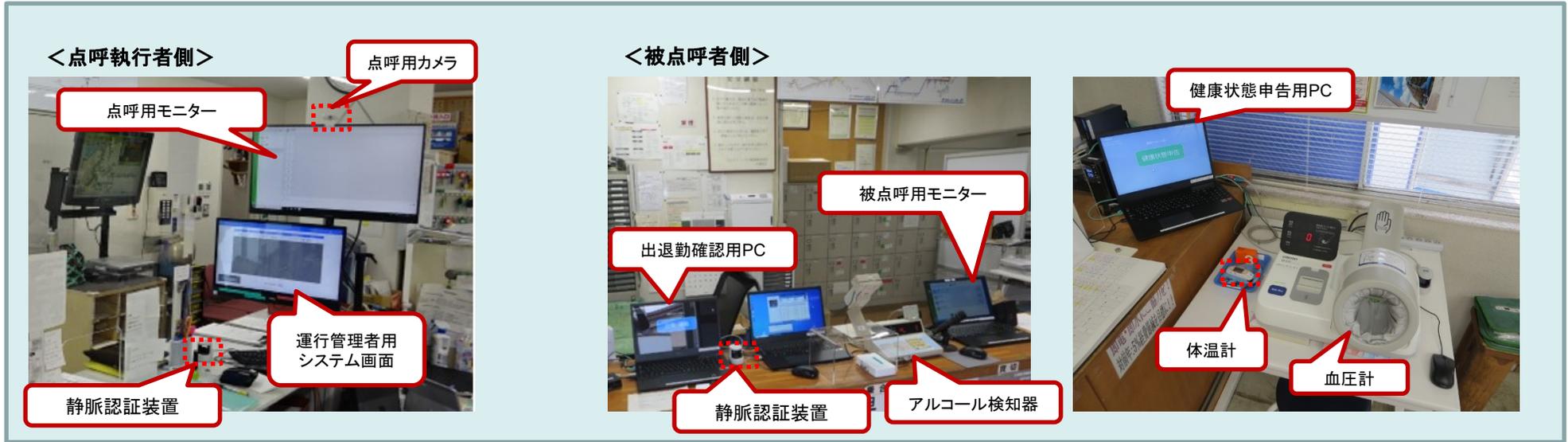


D社



(参考) 申請のあった遠隔点呼機器構成例

E社



論点

要件「適」と判断された 23事業者 31実施営業所等 45被実施営業所等において7月1日以降、遠隔点呼を開始して良いか